

最上川水系前川 前川ダムの効果 (令和8年7月30日 低気圧通過による大雨) 山形県

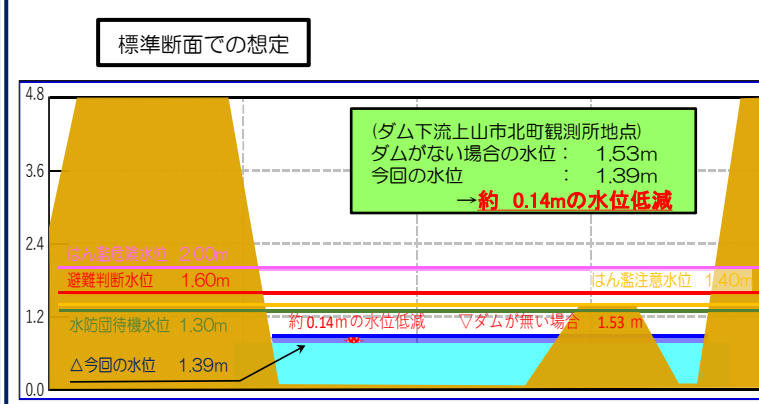
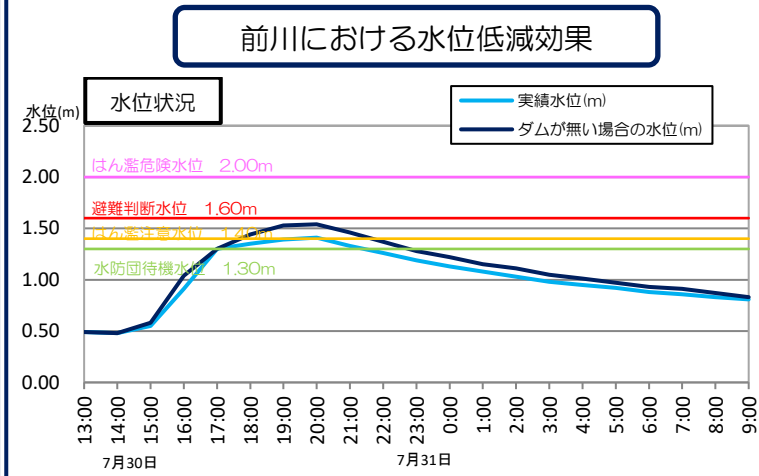
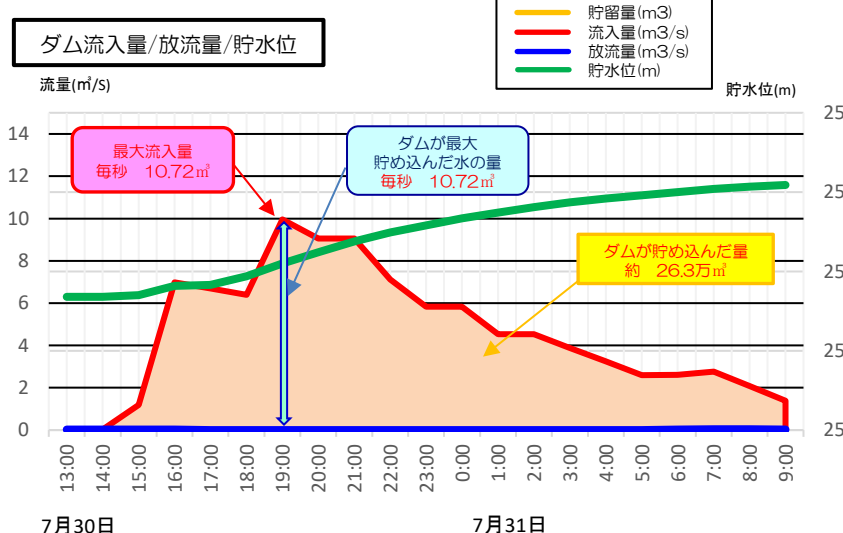
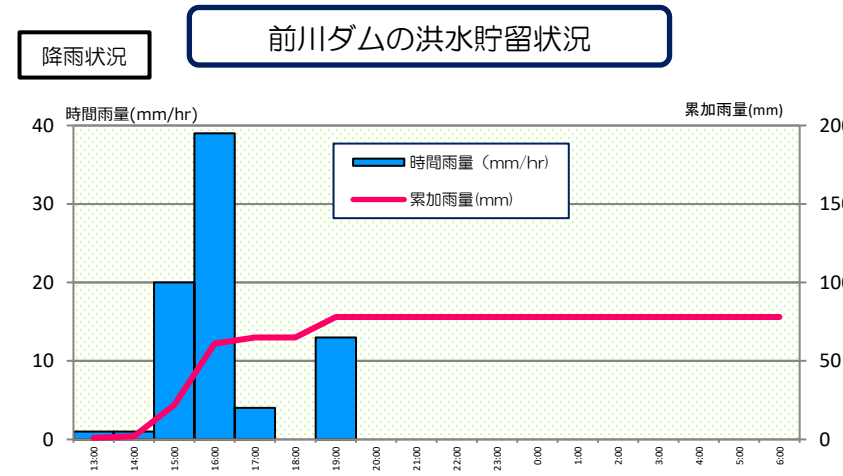
- 最上川水系前川の前川ダム地点において、7月30日の13時頃から低気圧の通過による大雨により河川流量が増加し、前川ダムでは**最大毎秒10.72m³**(7月30日18:35)の水が流れ込みました。今回の洪水において、前川ダムでは**約26.3万m³(※25mプール約731杯分)**の水を**全量**貯め込み、下流河川の水位の低減を図りました。
※25mプール:長さ25m×幅12m×深さ1.2m=360m³で換算した場合
- ダム下流の**上山市北町地点**で**約14cm**の水位を低減させる効果があったものと推測されます。



小岩沢分水口状況 7月30日 17時頃



北町水位観測所付近の状況 7月30日 17時頃



問い合わせ先
 山形県県土整備部河川課ダム担当 TEL 023-630-2618
 村山総合支庁建設部山形統合ダム管理課(前川ダム) TEL 023-631-3526